



「空はるか」

令和4(2022)年9月15日(木)

発行者: 白井 基



2学期も「生活・総合学習」を楽しんでいます

14日(水)に授業参観ができませんでしたので、その中から2学級の授業を紹介します。



1年生は、「がっこうのひみつをさぐろう」という生活科の授業でした。1年生児童の祖父母の皆さんに「昔の学校の様子や遊びをお話してくれませんか」と依頼し、3名の方がゲストティーチャーを引き受けてくれました。授業では3つの班に分かれて、子どもたちが用意した質問に答えてもらいました。中には「コブラを取ったことがありますか?」という質問もありましたが、丁寧に答えてくれました。



3年生は、「ボッチャをしよう」という総合学習を行いました。3年生の総合学習のテーマの一つに「福祉」があります。2学期になってパラリンピックやパラスポーツについて調べています。ボッチャもパラスポーツの一つとして、誰もができる競技ということで、実際に自分たちでやってみました。目標に向かってできるだけ近づけるように球を投げるのが難しいけど、だんだん近づくようになってくる子もいて、盛り上がっていました。

2学期も各学年の生活・総合学習で、大見地区の「人・もの・こと」に出会う学習を進め、大見のことをさらに知る機会とし、楽しく学習してくれることを願っています。

各委員会で、みんなが楽しめる活動を実施中!

始業式で話した「応援力」に関連して、9月の委員会活動で、みんなが楽しめる取り組みが始まっています。図書委員会では、子どもたちに人気の本の中から登場人物のシルエットを切り抜き、図書室のボードに「シルエットクイズ」を出題しています。図書室利用時に、子どもたちはクイズを楽しんで解いていました。

また、給食の放送では、給食委員会から給食メニューの紹介がありますが、その時にメニューに関するクイズが出題されています。よく聞いていたら分かる内容で知識も身につくので、聞いていて楽しくなります。

10月の委員会活動でも体育委員会や掲示委員会から楽しい提案がありそうで、今から楽しみにしています。

